

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.51
11・12月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



LEO (箏)

箏とピアノ 新感覚の世界観

== INDEX ==

Pick Up Artist

LEO (箏)

柳家 小せん (落語家)

連載

なおちゃんの ハッピー!子育てライフ/安藤 なおこ
音楽に酔う/Daryl Jamieson
人は皆 背中で語る... 見返戸塚人
地域のイマ、とコレカラ...



12月 11日開催の名曲サロンシリーズ特別公演にご出演される、今を時めく箏曲家の LEOさんに、箏との出会いや魅力、また、これから挑戦したいことなど、メールインタビューを行いました！地元横浜での演奏は久しぶり、とのこと。今後は三溪園や船、港など横浜らしいロケーションで演奏してみたい、という夢もあるそうです。さくらプラザではどのような公演にしてくださるのでしょうか！？クラシックと箏を繋ぐアーティスト LEO の魅力に迫ります！

— 箏との出会いをお聞かせください。初めて弾いた曲や、人前で披露した曲を覚えていますか？

LEO(以下、省略) 横浜のインターナショナルスクールの音楽の授業で、小学校4年生の時に初めて出会いました。アメリカ人の先生なので英語での授業でしたが、逆に箏という楽器の先入観を持たずに始めるきっかけになりました。

初めて弾いた曲は覚えてはいないのですが、小学校4、5年生のときに学校の近所の神社でコンサートを行い、ソロの作品を演奏したときに頂いた拍手が、楽器を演奏する喜びを知った最初の瞬間でした。

LEO

1998 年横浜生まれ。9 歳より箏を始め、カーティス・パターソン、沢井一恵の両氏に師事。16 歳でくまもと全国邦楽コンクール史上最年少 最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。MBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」「徹子の部屋」など多くのメディアに出演。井上道義、鈴木優人、秋山和慶、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などと共演。出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞受賞。
現在、東京藝術大学在学中。



名曲サロンシリーズ Vol.29 特別公演

LEO 箏リサイタル
— 新たなる箏の世界 —

12/11(土)14:00開演(13:30開場) 休憩なし・約60分
出演：LEO (箏) / 高橋 優介 (ピアノ)

※詳細は裏表紙をご覧ください。

好評
発売中



↑中学生の頃のLEOさん

— 箏の音色の魅力はどこにあると考えていますか？

箏の音色は、例えば、楽器として似ていると言われるハープと比べると、音量も小さいですし、余韻も短いです。しかしながら、西洋音楽が日本に入ってきてから100年以上が経ちますが、その間に箏の楽器自体に、音量を増強させたり、余韻を伸ばすような改変は施されておりません。このことは決して怠慢ではなく、長い歴史の中で培ってきた、小さい音の魅力、短い余韻の魅力を先人たちが信じていたからです。

日本人であれば誰しも、はかなく散りゆく桜をみて、美しいという感情を覚えると思います。そのような、日本人のDNAに染み付いた感性こそが、箏の音色の魅力に近いのではないかと思います。

— 昨年から続くコロナ禍はどのように過ごされていましたか？また、このような状況の中、何かで自身の中で思うこと、気づき、などはありましたか？

コロナをきっかけにYouTubeチャンネルを開設し、そのチャンネルでアップするための動画の楽曲アレンジなどをしていました。コンサートが一時期全くなり、箏を弾かなくていい時間ができたものの、箏を弾いていない自分は虚無感に襲われてしまうことに気がつきました(笑)。ですので、改めて「音楽家になることを選択したことは間違っていなかったんだ」と思いました。



↑LEO YouTubeチャンネル

— アルバム「In a Landscape」ではクラシックを箏で演奏されるなど様々な試みをされているLEOさんですが、今後は箏でどのようなことに挑戦していきたいですか？

最近の活動を通して、クラシックの楽器とのコラボレーション機会が増えました。箏という楽器は、音量や音域で西洋楽器に劣ってしまいますが、音色の力強さや豊かさを生かせば、西洋楽器と対等に渡り合えることを再認識しました。これからは、オーケストラとの共演を含めた、西洋楽器とのコラボレーションのレパートリーを開拓していきたいです。

— さくらプラザでの12/11の公演はピアニスト高橋優介さんとの共演ですね。今回はどのような公演にしたいとお考えですか？また、公演を楽しみにしているお客様へメッセージをお願いいたします。

箏とピアノでは音色が違っていると一見思われるかもしれませんが、アンサンブルをしていると心地よく音が溶け合い、新感覚の世界観を感じて頂けると思います。西洋音楽・クラシック的な感性、日本音楽の感性、両方を味わって頂ける公演になるのではないかと思います。

久しぶりに横浜で演奏いたします。地元での演奏をとて楽しみにしています！



↑共演の高橋優介さん(右)と

LEOさんのこと
もっと知りたい!

一問一答!!

- Q 生年月日は?
A 1998年2月5日 (23歳)
- Q 星座は?
A みずがめ座
- Q 血液型は?
A B型
- Q 趣味は?
A 料理・猫
- Q 好きな食べ物は?
A ハンバーグ
- Q 良く聴く音楽は?
A 坂本龍一
- Q ほかに弾ける楽器は?
A 三味線、歌、ちょこっとピアノ・ドラム
- Q 横浜で好きな場所は?
A 実家

(取材・構成／山上 由布子、松田 晃子)



音楽に酔う！

バッハ — LEO氏は優れた若手の箏奏者です。伝統邦楽から現代音楽、クラシックからポップスまで、LEO氏のレパートリーは実に幅広いものです。1998年生まれながら、既に4枚のアルバムをリリースしています。12月11日、そのLEO氏がピアニストの高橋優介氏とともに、さくらプラザ・ホールでリサイタルを開催します。

プログラムには、バッハの「目覚めよと呼ぶ声が聞こえ」が含まれています。もともと7楽章あるカンタータ(BWV 140)ですが、バッハ自身がオルガンのための編曲版を作りました(BWV 645)。バッハの作品の中でも大名作の一つですから、題名を知らなくても音楽を1秒でも聴いたら、あっという間に「知ってる！」という人が多いと思います。

このカンタータはキリスト教神秘主義の影響を受け「キリストの愛は新婚さんの恋愛のようなもの」という寓意が込められ、讃美歌というよりラブソングのようなものです。

今回で紹介する飲み物は「Greenfly」というカクテル。「目覚めよと呼ぶ声が聞こえ」のカンタータと同様に、宗教と世俗、甘さと酸っぱさが混ざってあります。ベースはジン(40ml)です。イギリスで18世紀初期から現在までジンは「母の破滅」と呼ばれています。それほどいかかわしいイメージがあるものなのです(最近はやけに流行っているけれども)。次の材料はシャルトリューズ(10ml)で、これは400年間以上もの間、カルトジオ会が醸造する薬酒です。130種のハーブを入れてあるので、すごく複雑で美味しいリキュールです。カクテルシェーカーにその2つの材料を入れ、そしてレモンジュース(10ml)とガムシロップ(約2ml)を加えます。さらに角氷を加えて軽快に振ります。氷はシェーカーに残し、カクテルをグラスに注ぎます。

LEO氏のバッハ解釈を楽しんだあとは、この神秘的な Greenflyを飲んでみませんか？

さあ、乾杯！



今回取り上げられた公演がお楽しみいただけます。
名曲サロンVol.29 特別公演 LEO 箏リサイタル 一新たなる箏の世界
12/11(土) 14:00開演(13:30開場)
全席指定 一般 3,000円／横浜市民 2,700円／
EX・2F見切れ席 2,000円／学生 1,500円
※学生券をお求めの際は学生証または年齢確認のできるものを必ずご提示ください。
【出演】LEO(箏)／高橋 優介(ピアノ)



公演HPへ

作曲家ゼミソン・ダリルの
聴き飲みメモ

vol.15



Daryl Jamieson(ゼミソン・ダリル)
日本在住カナダ人作曲家、美学研究者。
東京藝大で学んだ。
一柳慧コンテンポラリー賞を受賞。
「工房・寂」主宰。



<http://daryljamieson.com/jp/>

人は皆 背中語る… 見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介します。
するコーナーです。

—2021年4月から戸塚駅に就任されたということですが、戸塚の印象を教えてください。

“人が多く活気がある”ということが第一印象ですね。横浜市営地下鉄の乗降客数ランキングを見ても、戸塚駅は約9万人(2019年度時点)と横浜駅に次いで第2位なんです。それから、柏尾川の桜が区民の方の心にとて根付いていると感じています。

—なぜ現在のお仕事に就かれたのですか？

高校を卒業して事務職に就いたのですが、人と触れ合い、自分の体を動かすような仕事がしたいと感じ、縁あって横浜市交通局(以下、交通局)に転職したんです。交通局に入社するまではステーキハウスやクラブ屋でアルバイトしていた時期もあるんですよ(笑)。

入社後はまず駅務員から始まり、車掌や運転士も務め、事務職を経由して2年前から責任者職に就きました。

—交通局で働いている中で、これまでに嬉しかったこと、思い出に残っていることを教えてください。

2019年に下飯田～立場間で脱線事故が起きてしまった際に臨時バスの誘導案内をしていたのですが、並んでいた方に「地下鉄が延びてすごく楽になったのよ。」とお声がけいただいたんです。ご迷惑をかけてしまっているのに感謝の言葉をいただき、心が救われましたね。

さくらプラザwebインタビューコーナー

地域のイマ、とコレカラ

第18-19回

えんどう かなこ
バイオリニスト 遠藤 香奈子さん
えんどう わかこ
ピアニスト 遠藤 和歌子さん

2022年1月に「区民企画事業」としてニューイヤークンサートを開催予定。
戸塚出身の姉妹音楽家として地域の皆さんに愛されるおふたりに、コロナ禍における音楽活動について伺いました。



(左より)遠藤 香奈子さん・遠藤 和歌子さん

とつかニューイヤークンサート 2022
2022年1月21日(金)
※詳細情報は2021年11月下旬頃公開予定

横濱市交通局
いそがい やすひろ
戸塚駅 駅長 **磯貝 康宏さん**
横濱市営交通は2021年4月で開業100周年!

さくらプラザ練習室で取材を行いました。

また、30年勤めの中で、駅務員時代は新横浜～あざみ野駅間、車掌・運転士時代は戸塚～湘南台駅間の延伸、グリーンラインの開業など、偶然にも新しい駅や路線で仕事をする事が多く、一から作っていく楽しみがありました。

—最近取り組まれたことはありますか？
戸塚区役所主催の「Dance Dance Dance@YOKOHAMA」とつかダンスコンテスト」に応募し、駅業務をもとにした振付で職員たちと踊りました(笑)。昔からイベント事が好きだったので、駅長という責任職になったので職員を巻き込み、こういったことをできる人間をこれからは育てていきたいですね。お客様あつての鉄道なので地域に還元していきたいです。

—磯貝駅長の今後の夢はありますか？
単なる乗換駅では終わらず、駅自体が情報発信の場となったり、皆さんが立ち寄りたくなるような駅にするのが夢ですね。子どもたちが成長していく中で、市営地下鉄が思い出の一コマになると嬉しいです。横濱市営交通は2021年4月で100周年を迎え、そして来年2022年12月には横濱市営地下鉄開業50周年を控えています。コロナ禍から普通の生活に戻った時に皆さんを安全にお運びできるよう、職員一同でお待ちしています!

戸塚人に逢いに行こう!
横濱市営地下鉄 戸塚駅
横濱市戸塚区戸塚町 12-1
TEL: 045-864-7414

次号の戸塚人は・・・?

新型コロナウイルスによって戸塚の人々のイマがどのように変わったか、コレカラどうなっていくかインタビューを通じて見つめます。第18回は戸塚出身のバイオリニスト 遠藤 香奈子さん・ピアニスト 遠藤 和歌子さんに、第19回は魔女のアトリエ 代表 松元 真弓さんにインタビューを行いました。

※インタビューの内容はそれぞれのQRコードを読み込んでご覧ください。※通信料が発生します。
※QRコードは(株)デンソーウェブの商標登録です。



↑詳細記事はこちら

『魔女のアトリエ』
まつもと まゆみ
代表 **松元 真弓さん(通称:魔女さん)**

さくらプラザ「区民企画事業」にご参加いただき、2022年1月18日(火)～24日(月)の期間、さくらプラザ・ギャラリーにて「魔女とその仲間たち展」を開催予定です。アートを通しての今後の目標や始めた活動などお話しいただきました。



松元 真弓さん

魔女のアトリエ
〒244-0003
横濱市戸塚区戸塚町 3515-54
TEL:045-881-8255

若林 顕 セルフ・プロデュース ショパン:全ピアノ作品シリーズ

ショパンを巡る旅 2018-2020《全15回》(2020年度振替公演)

《ラストシーズン》 以下全日程 19:30 休憩なし・約80分

若林 顕(ピアノ) 他 全席指定 各回 一般 2,500円、学生 1,500円



Vol.14 11/5 (金) ロベルト・シューマンの夢と…

曲目: 幻想即興曲 op. 66

バラード 第2番 op.38 他

Vol.15 2022. ショパン、その終に奏でられたのは…

2/25(金) 電話予約 11/11(木)14:00～

*翌日9:00～窓口引取り・販売開始

好評
発売中

まもなく
発売

さくらプラザ アートマネジメント講座Ⅻ

プロに教わる! 動画制作の基礎の基礎
スマートフォンで動画デビュー!

講師 平館 平(音楽写真家)

モデル演奏 白川 優希(ピアニスト)

会場 リハーサル室/ホール

12/6(月) 13:00～15:35 3部制

参加料 1,500円



予約
受付中



秋のさくらプラザ寄席 第5回

真打昇進10 (+1) 周年! 五人の真打による 庚寅長月の会・戸塚公演

柳家 小せん、蜷気楼 龍玉、三遊亭 鬼丸、林家 きく麿、入船亭 扇里

11/21 (日) 13:30

全席指定 一般 3,500円、横浜市民 3,300円、学生 1,500円

※早割券のお取扱いは終了いたしました。

好評
発売中

残席僅少



名曲サロンシリーズ

Vol.29 特別公演 LEO 箏 リサイタル

LEO(箏)、高橋 優介(ピアノ)

12/11(土) 14:00 休憩なし・約60分

全席指定 一般 3,000円

横浜市民 2,700円、EX・2F見切れ席 2,000円、学生 1,500円

好評
発売中

残席僅少

名曲サロンシリーズ

Vol.30 新春 6手のための
ピアノ連弾 Part2

秋山 有子(ピアノ)、

川田 将人(ピアノ)、

菊地 美涼(ピアノ)

2022.1/6(木)

14:00 休憩なし・約60分

全席指定 一般 1,000円

まもなく
発売

チケット さくらプラザ先行電話予約
11/13(土)14:00～
*翌日9:00～窓口引取り・販売開始



らららん♪ドレミシリーズ 0歳からのコンサートデビュー♪

Vol.15 なおちゃんと一緒に! みんなでうたってあそぼ! クリスマス☆

安藤 なおこ(歌のおねえさん)、サポート:市原 由里香(ピアノ)

12/25 (土) ①11:00/②14:00 各回休憩なし・約45分

全席指定 各回 大人 1,000円(中学生以上)、子ども 500円(0歳から小学生)、親子ペア 1,200円(大人1枚・子ども1枚)



好評
発売中



共催 コンセール・アミティエ
第43回 音楽サロン plus
～心で聴き、心で歌う～

完売御礼

吉府 充希子(ソプラノ) 他

会場 リハーサル室

11/16 (火) ①10:45/②14:15

全席自由 各回 1,000円

共催 聖夜のトランペット
クリスマス・スペシャル・コンサート

タマーシュ・パルファルヴィ(トランペット) 他

12/17 (金) 19:00

全席指定 3,900円

好評
発売中

春の芸術祭

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに満ちる 3日間

2022年

2月10日(木) 【ギャラリーのみ】 13:00～17:00

2月11日(金・祝) 【ギャラリーのみ】 10:00～17:00

2月12日(土) 【ホール】 14:00～16:00 【ギャラリー】 10:00～16:00

【マルシェ】 11:00～14:00 ほか

※イベントの詳細は2022年1月初旬公開予定。

編集後記

今年も残すところあと2ヵ月となりました。
さくらプラザではさまざまなイベントをご用意しております。
その中でも昨年延期となった「秋のさくらプラザ寄席」は2年ぶりの開催
です。ご来場をお待ちしております。(近藤)



戸塚区民文化センター さくらプラザ



TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502



〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F



event@totsuka.hall-info.jp

感染症対策などの詳細はHPから



※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって公演内容の変更、
または中止になる場合がございます。

さくらプラザ

検索

https://totsuka.hall-info.jp

※通信料が発生します。



Vol.51
11・12月号